



「いきもの いろいろ」

今年も学校のあじさいが、花を咲かせ始めました。季節の境が分かりにくくなっているように思えても、時期を間違わずに咲き、私たちの目を楽しませてくれます。

学習教材として、ピロティに、一人一鉢の植物が並んでいます。

1年生…アサガオ⇒双葉が開いてにぎやかになっています。

2年生…ピーマン・ナス・ミニトマト・キュウリ

⇒それぞれどんな花が咲いて、どんな風に実がなるのか。比べながら育てるといいですね。

3年生…マリーゴールド・ホウセンカ

⇒一鉢に2種類の芽が出ました。随分と形が違いますが、これから同じところも見つかるかも知れません。

毎日、水やりするときに、その成長の様子をしっかりと見てあげて、声をかけてあげてください。きっと植物たちも「あ、大きくなったことに気づいてくれた！」と、喜ぶことと思います。

5月26日に、2年生と一緒に新江ノ島水族館に出かけてきました。イルカショーで、トリーターさん（江ノ水では、トレーナーではなくトリーターというそうです）が話していました。動きを覚えるために、うまくできれば、魚をあげますが、「魚がなくても、イルカ自身が楽しいからやる」ということもめざして、接し方を考え、工夫しているそうです。

植物も動物も一つずつ持っている「いのち」。その大切なものと、どのように関わっていききたいと思うか、関わっていくかを考えた遠足でした。